

安全標識記号等を策定する ISO 国際会議へ出席

今年もニッセンケン 防災・安全評価グループからスタッフが参加

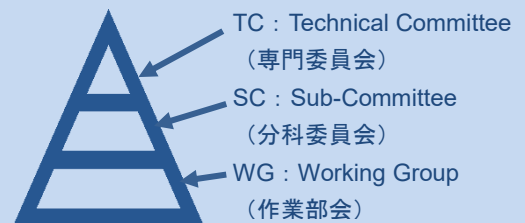
一般財団法人ニッセンケン品質評価センター(本部:東京都台東区蔵前、理事長:駒田展大)は、公益社団法人日本保安用品協会(JSAA)を通じ、安全標識図記号の国際ルールを決める ISO/TC145 SC 2 に参画し、規格策定に全面協力をしています。ISO/TC145 SC 2 は、安全に関わる標識や注意ラベル等といった安全標識類の国際標準を策定するための専門委員会です。毎年開催される ISO 国際会議には、防災・安全評価グループ 井上典明が JISC(日本工業標準調査会)のエキスパートとして参加しています。今年度 5 月には英国・ロンドンで開催され、年次総会をはじめ以下の通り様々な会議が開催されました。

- **ISO/TC 145 年次総会** 日本を含む 10 ヶ国から 30 名が出席。
年間活動状況の報告、審議事項の決議、主な懸案事項について話し合われました。
- **ISO/TC 145 SC2 年次総会** 日本を含む 11 ヶ国から 25 名が出席
年間活動状況報告、審議事項の決議・採択が行われました。
- **ISO/TC 145 SC2 WG1 国際会議** 日本を含む 10 ヶ国から 23 名が出席
危険標識・警告標識・安全標識に関する ISO7010 に登録を検討している図記号や関連する技術文書などの事案に関する審議が行われました。
- **ISO/TC 145 SC2 WG7 国際会議** 日本を含む 6 ヶ国から 12 名が出席
日本が提案している災害種別避難誘導システムに関する審議が行われました。



MEMO ISO 組織について

組織の階層は大まかに TC(専門委員会)、SC(分科委員会)、WG(作業部会)の 3 つに分かれています。ISO 発行のための具体案の取りまとめや最終決定は TC が行い、必要に応じて具体的かつ詳細な内容を検討するために SC や WG が組織されます。



ニッセンケンは今後も国際貢献や公益な面での事業参画に努めて参ります。

本件に関するお問合せ先 — お問合せをお待ちしております。

■ 防災・安全評価グループ 東京

〒124-0012 東京都葛飾区立石 4-2-8 Tel: 03-5875-6055 / E-mail: bosai_anzen@nissenken.or.jp

■ 防災・安全評価グループ 大阪

〒535-0022 大阪府大阪市旭区新森 1-5-20 Tel: 06-6957-1101 / E-mail: bosai_anzen@nissenken.or.jp